15 農業版事業継続計画書

策定・改定日		従業員・家族共有日		次回改訂予定日	

1.基本方針：緊急事態発生時には、以下の基本方針に則り対応する。

基本方針1	
基本方針2	
基本方針3	

2.重要業務と目標復旧時間：以下の業務の復旧を最優先都市、目標復旧時間内の復旧を目指す。

重要業務	
目標復旧時間	

3.インフラ等の被害による重要業務への影響と対応（代替手段等）

種別	影響	対応（代替手段等）
電気		
ガス		
水道（農業用水含む）		
情報通信		
交通		
ほ場等		
その他		

4.事前対策の実施状況

分類	項目	実施状況
ヒト	安否確認手段	
	避難場所	
	欠員時の対応	
	連絡体制	
	その他	
モノ	設備使用不可時の対応	
	調達支障時の対応	
	その他	
カネ	手元資金	
	その他	
セーフティネット	保険加入	
	その他	
情報	重要情報保管場所	
	PC等使用不可時の対応	
	その他	
地域連携		

5.緊急時の体制

総括責任者（代理者）	
事業継続担当責任者（代理者）	

【初動対応フェーズ】（目安：緊急事態発生～24時間以内）

〇状況確認

確認対象		担当者
役員・従業員	家族を含めた安否確認	
建物・設備	ITを含む状況	
その他事業資源	肥料・飼料・農薬等の在庫	
取引先	状況確認	
インフラ	電気・ガス・水道・交通等の状況	
その他		

〇備蓄品の状況

救急箱	
飲料水	
食料	
ヘルメット	
その他	
その他	
その他	
その他	

〇出勤・帰宅ルール

状況	原則ルール
出勤時	
在宅時	
その他	

BCP策定後の運用	日頃から緊急時における対応を家族や雇用者と話し合ったり、実際に訓練を行って置くことが重要であり、そうすることで緊急時における各人の行動が明確になり、復旧までの時間を短縮できます。また、「1年に1回は見直す」「策定したら1カ月以内に皆で確認する」などルールを決めて、運用を心掛けることが重要です。

【事業継続フェーズ】（目安：初動対応完了後～）

〇重要業務継続の具体的方法

対応手順	担当者